

- 1956年 日ソ共同宣言
- 1964年 日本が国際連合に加盟
- 1965年 東京オリンピック開催
- 1970年 日韓基本条約
- 1972年 大阪万国博覧会
- 1973年 日中国交正常化
- 1978年 オイルショック
- 1985年 日中平和友好条約
- 1989年 日航ジャンボ機墜落事故
- 1989年 昭和天皇崩御 (87歳)



れいせい、きみこ、1947年京都市生まれ。冷泉家24代当主冷泉高任氏の長女で、25代当主冷泉為人氏の妻。著書に『花もみちら』冷泉家と京都』『冷泉家八〇〇年の『守る力』など。



確たる将来像と理念持て 天皇の政治的利用間違い 文化的な存在として京に

伊藤 山室 冷泉

言を尊重しても団体は維持されると押前したと感われる。再考するかもしれないが、天皇制は幾多と理解していた。

正義を掲げるだけでは戦争を切れない。昭和天皇歩みから何を学ぶべきか。

伊藤 まさは確たる将来像と理念を持つべきではないか。昭和天皇の理念は立派だったが、周囲に賛同者がいなかった。本来ならば、全体をなためながら良い方向に導くべきなのに、人との関係を切るような態度を重めてしまう。正しい理念をどう実現するかは難しい。今の日本と中国のようにお互いの国が正しいと主張し合えば戦争は起きない。最悪の事態を避けるにはどうしたらよいか。どういふ選択の余地があるのか。よく考えるべきだ。

山室 明治憲法自体が無責任な体制だったと思う。天皇は神聖不可侵な存在であって、責任を持つべきが責任を取らない。では、存明治期がうまくいったのかと見れば、外交の方が大きい。明治維新直前には266藩があり、それぞれが外交体制であり、その外交力によって明治という時代が作られていった。しかし日露戦争を遂げ、陸軍大学校を出た試験の秀才が軍中板を占め、外交の現場にぞい人物が出てくる。その典型が東条英機だ。今の日本社会も同じ弊害を抱えているのではないかと。

冷泉 詳細な歴史は分らないが、天皇についてどう思うかと聞かれたら、責任以前に、ものすごく気の毒な面がある。誰も自分の生まれる場所を選ばない。今や、この国にとって最も重要な価値として自由があるのではないかと。唯一、不自由な立場に置かれてきたのが天皇だったように思う。お二人の研究者の話を聞いて感じた。

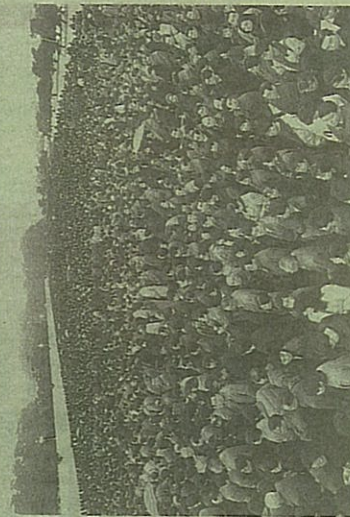
「昭和天皇の戦争責任についてはどう思うか。」

山室 法的責任と政治的責任と道義的責任はそれぞれ違う。そのレベルでちゃんと議論しなればならない。平和を望んでいたから天皇は無責任だということにはならないだろう。実際は天皇に責任が及ばないようにきれいに削られている。実際は昭和天皇の美談であって昭和天皇ではない。

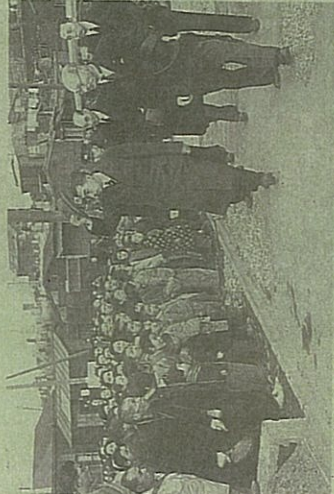
伊藤 自分で今まで集めた資料と実録に出た資料から見ると、戦争を止められたかという意味での戦争責任はない。実録をめぐって出た議論や対談の中で、こういう資料があるに隠している、実録は戦争責任を覆い隠しているように見える。正面から具体的に言った人はいない。道義的責任はともかく、戦争責任はないというこれまでの私の主張は受け入れられたと考えている。

「未来への提言として、天皇制はどうあるべきか。」

冷泉 政治的な存在ではなく、やはり天皇は文化的な存在ではないか。そして日本の象徴であり、日本文化の象徴であるならば、天皇は東京にいるよりも、京都にいらした方が歴史的に自然だろう。



昭和天皇の崩御から一夜明けた1989年1月8日早朝、あふれんばかりに記帳者の重たい列ができた皇居前広場



1946年2月19日の神奈川県を皮切りに「地方巡幸」が始まり、全国を巡回した。冷泉家と関係が深い江相政氏は後方右側の男性

山室 同感です。江戸時代には権力を持つ将軍が江戸に、権威があつた天皇が京都にいて、都ななつてを察していた。しかし明治に入り、権力と権威を三化した。京都は、文化的で平和の象徴としての天皇が、いかに他として、世界に発信すべきだ。天皇を政治的に利用するのは誤っている。

伊藤 私もうる。天皇は文化的な存在だ。でも限り大切にしたい。

座談会を境、4日文化面から連載「戦後70年を語る」天皇と日本の歩む、を始める。

2015年4月、京都橘大学はさらに充実!

就業力と実践力が身につく
経営学科が誕生

企業経営コース、金融コース、公共経営(公務員・消防・警察官)コース、医療経営(医療事務)、情報情報管理(IT)コース、グローバルビジネスコースの5コースで、就業力と実践力が身につく経営学を体系的に学びます。

実績に裏付けられた教育をさらに多くの人に
児童教育学科の入学定員が増加

高い採用実績を誇る児童教育学科の入学定員が20増え、140名になりました。同学科内に設置する保育士養成課程の定員も80名から100名に増加し、より多くの人の夢を応援します。

確かな学びと高い国家試験合格率

http://www.kyoto-hatoya.co.jp

いよいよ明日開演

花園会館20周年記念新

都若丸劇団

都若丸

大衆演劇とお食事ブツ

お食事と演劇の楽しみがセツトになるお祭りです

都コース 4,500円

花園コース 3,500円

夜の部 11時30分、12時30分、13時30分、14時30分、15時30分、16時30分、17時30分、18時30分、19時30分、20時30分、21時30分、22時30分、23時30分、24時30分

夜の部 18時、19時、20時、21時、22時、23時、24時